

# SHIBECHA

広報しべちゃ



希望と感謝を胸に未来へ

〜二十歳のつどい〜

2

Feb.2025  
No.804



祝 令和7年 標茶町 <sup>はたち</sup> 20歳のつどい



標茶町

二十歳のつどい





# 令

和7年標茶町20歳のつどいがコンベンションホールういずで開催され、64人が大人としての自覚を胸に、新たな一歩を踏み出しました。式では力強い誓いの言葉や交通安全宣言が述べられ、佐藤町長と菊地町議会議長からは、社会に羽ばたく参加者へお祝いと励ましの言葉が贈られました。式後は20歳のつどい交流会実行委員会主催の交流会が行われました。





⑥



③



①



④



②



⑦



⑤

① 祖父との記念撮影の様子。②③⑦ 親子での記念撮影の様子。④ 家族や友達との記念撮影の様子。⑤ 集合写真を撮影する保護者。⑥ 姪と記念撮影の様子。



今回の式典には多くのご家族が参加しており、「二十歳のつどい」は対象者だけでなく、その家族や地域の皆さんにとっても特別なものであることを改めて実感しました。また、交流会では標茶中学校と標茶高校の恩師たちからの温かいメッセージも届けられ、参加者にとって思い出深いひとときとなりました。

「私たちがこの場に立っていただけるのは、幼い頃から育ててくれた両親、多くの時間を共に過ごした友人、進路について真剣に考えてくれた先生方、そしてさまざまな形で支えてくださった地域の皆さんのおかげです。本当にありがとうございます。」

—— 十歳のつどい式典後には、実行委員長の伊藤颯さんが次のように感謝の言葉を述べました。

### 恩師からのメッセージ



標茶高校  
今野 翔介 先生

皆さんおめでとうございます。20歳という年齢は、人生の大切な節目だと考えています。例えて言うなら、竹のように成長してほしいという思いがあります。竹は細くて長い植物ですが、強い雨風にさらされても簡単には倒れません。竹が強い理由は、一つ一つの節がしっかりしているからです。これまで支えてくれた親や友人、先生方に感謝し、しっかりとした節目を迎えて、感謝の気持ちを持ち、これからの人生を歩んでいけば、さらに充実したものになると信じています。



標茶中学校(当時)  
岩瀨 哲 先生

皆さんおめでとうございます。みんなが20歳になるということは、私はもう39歳。最近の悩みはおでこが少し広がってきたところです。と、冗談はさておき。20歳を迎える皆さんに2つお願いがあります。1つ目は、支えてくれる人への感謝を忘れず、それを伝える大人になってください。2つ目は、辛い時には周りの人に素直に助けを求め、そして助け合える人間になってください。立派でなくても、自分が理想とする大人を目指して、人生を楽しんで歩んでください。



# 標

茶高校を卒業した皆さんが20歳のつどいに参加しました。卒業式の時あどけなかった皆さんが今はそれぞれのステージで大きく羽ばたいています。

# 2023 ▶ 2025



## 動画はこちら



◀ 二十歳のつどい



◀ 卒業式

